

花高学びの祭典

12月22日(水)～28日(火)に、「花高学びの祭典」が行われました。冬の祭典における、花高生の学びの様子を紹介します。

「天然由来のプラスチック」(リバナス)

各クラスからたくさんの質問が投げかけられました。



「片山学園高校(富山県)国内短期留学報告会」

国内短期留学プログラムを他の生徒も追体験し、共有しました。

今日の次第

- 1, 富山県ってどんなところ？
- 2, 片山学園高校での学び
 - ① 古典 ② 英語 ③ 物理 ④ 数学
 - ⑤ 片山学園ってこんなところ
- 3, まとめ

「開封ゲーム」(SpaceBD)

宇宙飛行士に必要な能力とは何か？ミッションを達成せよ。



「アンプラグドプロミング(ボールロボット演習)」(岩手県立大学)

教室を飛び出し、ボールロボットのプログラミングにチャレンジしました。



利き腕を負傷した緊急事態の中で、ペアでネジを締めることができるか？

1 学生の感想 ※一部を抜粋

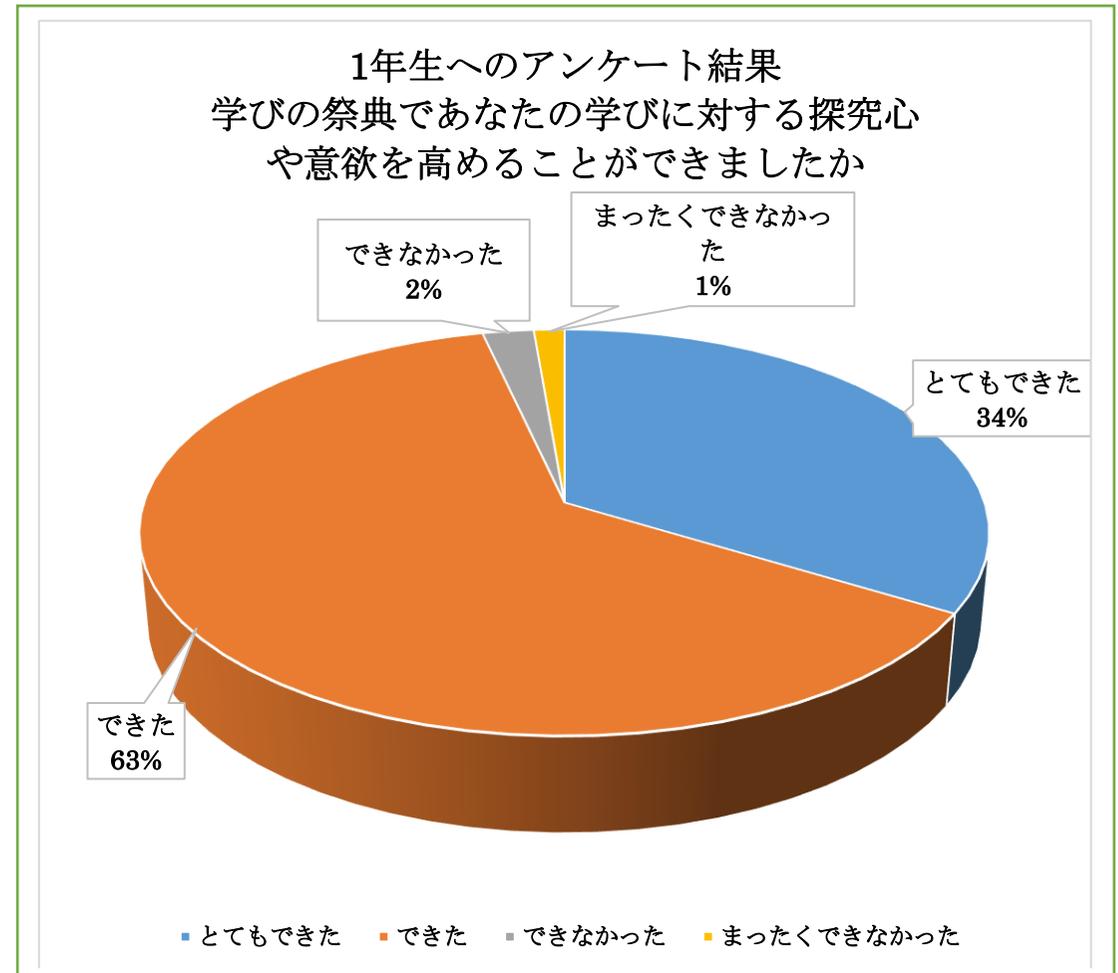
●自分で普段学べないことを多く学べたのでとても良い機会になった。自分の興味のないことや知識の中になかったことを初めて知って良い刺激にもなった。今回学んだことは進路やこれから学習をする上でのモチベーションにもつながると思った。

●教科書から飛び越えて、といった授業でとても楽しい時間だった。それに多くの学びを得られた。これから、それを力にしていきたい

●今回の課外では、月や宇宙について考えることが多かったので、物事を大きく考えてみることの大切さを学んだ気がした。

●普段体験できないようなことをこの 6 日間でたくさん体験することができたとおもう。プログラミングや、宇宙のことなど自分があまり関心のない分野でも、楽しんで取り組むことができ、興味を持つことができた。

●夏の学びの祭典よりも、より心をワクワクさせ、意欲を掻き出すような講演と体験だった。日常では宇宙についてよく考える機会もなければロボットに触れる機会もないので、この期間で沢山興味を持つことが増えたとし、仲間とプログラミングを完成させる達成感を覚えた。



2年生の感想 ※ 一部を抜粋

- 各教科、普段の授業ではできないような取り組みを用意してくれたので、新鮮な気持ちで授業を受けることができた。県立大生の授業では、数学的な内容はもちろん、大学ではこんな内容の講義をするんだな、という参考になった。ソフトウェアの学部に進むことはないかもしれないけれど、将来コンピュータを使わない仕事につくことはほとんどないと思うので、少しでもソフトウェアに触れて体験することができたのはよかった。
- 今回の課外ではいつもの授業ではやらないような新しい取り組みをして、たくさんの新たな発見をすることが出来た。数学で正八面体を実際に作るのが楽しかったし、作ることで問題がとても解きやすくなったと感じた。また、英語では先生側になって授業をしてとても緊張したけれど良い経験になった。
- 国内短期留学で片山学園に行ってきた人たちの話を報告会で聞いて、本当に充実した時間を過ごしてきたのだということが伝わってきた。国語、数学など様々な授業の内容を聞いて自分も行ったような気分になれて楽しかった。
- とても貴重な講演会もあり、内容の濃い充実した6日間を過ごせたと思う。普段取り組まないようなこともたくさんあったのでこの期間に学んだことを無駄にしないようにこれから生かしていきたい。
- かなり充実した祭典だったと思います。特に、マンハッタン距離の授業と富山派遣の発表会は面白かったです。

